

## 優良公民館が文部科学大臣から表彰されます！

地域住民の学習活動に大きく貢献している公民館等が文部科学大臣表彰を受けます。

### 1 表彰の趣旨

公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを優良公民館として文部科学大臣が表彰し、今後の公民館活動の充実・振興に資することを目的とします。

### 2 被表彰館

ひろしましふるたこうみんかん

広島市古田公民館【優秀館】

はつかいちしくしどしみんせんたー

廿日市市串戸市民センター【優秀館】

おのみちしむかいひがしこうみんかん

尾道市 向東公民館

最優秀館候補！！

#### ※「優秀館」とは（平成25年度から実施）

本表彰では、審査において選出された全国の被表彰館(65館)の中で、特に優秀とされた館(5館)を優秀館として決定し、好事例を関係者に広く共有することにより、社会教育の更なる活性化を図っています。

表彰式当日には、優秀館5館による審査会を兼ねた事例発表が行われます。この優秀館5館の中から、最優秀館1館が選ばれ、表彰式の中で結果発表されます。

なお、事例発表の様子は、インターネット配信される予定です。

広島県から優秀館が選出されるのは、平成26年度の大竹市立玖波公民館（最優秀館）に続いて、今回が2回目です。

### 3 被表彰館の功績概要

裏面のとおり

### 4 審査会・表彰式

(1) 開催日 平成30年11月2日（金）10：00～15：00

(2) 会場 日本青年館大ホール

#### 【担当】

生涯学習課 生涯学習振興係長

（電話）082-513-5012（ダイヤルイン）

（e-mail）gakusyu@pref.hiroshima.lg.jp

|   |  |   |
|---|--|---|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">広島市古田公民館</p>     | <p>本公民館は、昭和 63 年に開館。古田地区は、高齢化率 19.0%、年少人口 15.3%と、広島市では比較的世代間の均衡がとれたエリア特性がある。(広島市全体ではそれぞれ 24.6%、13.9%。平成 30 年 3 月末現在)。地域から愛され、地域とともに成長する公民館をめざし、住民が集い、学びあい、結びあう場となるよう、活動・事業を展開している。</p> <p>「このまちに暮らしたいプロジェクト」は、古田中学校の生徒と古田地区住民が一緒になって、30 年後の地域の暮らしを考え、行動するため、H25 年度に立ち上げた事業である。中学生の発案で「みんなが幸せに使える公園」をテーマにワークショップをしたり、体験イベントを実施したりするなど、公民館が多世代の居場所作りの拠点となり、地域住民の絆が深まっている。</p>                                |    |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">廿日市市串戸市民センター</p> | <p>本市民センターは、昭和 57 年4月に公民館として開館。平成 20 年4月に市民センターに名称を変更し、生涯学習及びまちづくりの拠点となった。若い世代の移住者が多い地域で、幼年人口は増加しているが、町内会加入率が 59.9% (廿日市市全体の加入率は 74.7%。平成 29 年度)と低く、地域交流が弱いという課題がある。</p> <p>そこで、地域住民の交流を促進し、地域の課題解決に貢献するために、「ぼくのまちわたしのまちプロジェクト」を実施している。このプロジェクトは、地域の資源(伝統、施設や団体、商店街を含む)を活用し、若い世代の利用を増やすことを目的とした事業である。「串戸のピースを発見しよう」「けん玉の広場」など、子供と地域住民が関わり、気づきや学びを深めるイベントをすることで、市民センターを拠点とした地域住民の交流が促進され、地域への愛着が育まれている。</p> |   |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">尾道市向東公民館</p>     | <p>本公民館は、旧公民館の老朽化に伴い、平成 2 年 1 月に尾道勤労者総合福祉センター(サンボル尾道)として建設された建物に移転した。高齢化率 37%と高い地域であるが、家庭教育支援団体やNPO法人など、活発に活動している社会教育関係団体が多数あり、公民館がコーディネートし、様々な事業を実施している。</p> <p>「防災フェア in 向東！」は、「地域を繋ぐ」をコンセプトに、消防団、民生委員会、公衆衛生協議会、保健推進委員会、体育協会など、16 団体の協力を得て実施。400 人を超える住民が参加し、地域団体の繋がりを深め、郷土愛の育成や地域への愛着心の醸成が図られている。</p>   |  |